

第39回東日本軟式野球大会(1部) 実施要項

- | | | |
|----|-------------|---|
| 1 | 主 催 | 公益財団法人全日本軟式野球連盟 |
| 2 | 主 管 | 全日本軟式野球連盟栃木県支部 (一般財団法人栃木県野球連盟) |
| 3 | 後 援 | 栃木県・栃木県教育委員会・(公財)栃木県体育協会・宇都宮市・宇都宮市教育委員会・宇都宮市体育協会・スポーツニッポン新聞社 |
| 4 | 会 期 | 平成29年5月12日(金)～5月15日(月) 4日間 (雨天順延) |
| 5 | 会 場 | (A) 宇都宮市清原球場 (B) 栃木県総合運動公園野球場 (C) 栃木県総合運動公園A球場・(D) 栃木県総合運動公園B球場 |
| 6 | 出場チーム | 北海道(2)・東北・関東・北信越・東海地区の都県代表(24)・開催地(4) [計28チーム] |
| 7 | 出場資格 | ① 公益財団法人全日本軟式野球連盟規定第6条第2項の一般チームで所属都道府県支部の予選に優勝し、かつ都道府県支部長の推薦を受けたチームであること。
② 1チームのメンバーは、監督・主将を含め10名以上20名以内で編成する。
③ 所属都道府県支部予選当時のメンバーに変更なく出場する。 |
| 8 | 適用資格 | 2017年度公認野球規則書及び別に定める特別規則を適用する。 |
| 9 | 大会規律 | 不正出場その他、規則違反に対しては、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。 |
| 10 | 大会使用球 | 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球A号を使用する。 |
| 11 | 参加申込 | 出場資格を得たチームは、公益財団法人全日本軟式野球連盟 HP より参加申込書をダウンロードして申込書に正確に記入し、所属都道府県支部へ平成29年4月6日(木)までに提出する。
各都道府県支部は提出された参加申込書をE-Mailにて公益財団法人全日本軟式野球連盟へ送付する。
* 参加申込の作成・提出方法については、別紙「参加申込書作成について」を参照すること。
* 「大会参加申込書」は公益財団法人全日本軟式野球連盟 HP 掲載の所定の様式にエクセルで正確に入力すること。
* 組合せ抽選、プログラム作成、及び宿舍の割り当て等の関係上、届出期日を厳守すること。
* 監督・主将、以下その他の選手は背番号の若い方から記入すること。 |
| 12 | 組合せ抽選 | 主管支部役員立会いの上、下記により代理抽選を行う
① 日 時 平成29年4月8日(土) 14時00分
② 場 所 栃木県野球場・会議室 |
| 13 | 監督会議 | 監督会議は、下記により行うので、出場チームの監督又は主将は、ユニフォームを着用し、「2017年度版競技者必携」を持参の上必ず出席すること。出席しない場合は、原則として棄権したものとみなす。
① 日 時 平成29年5月12日(金) 14時00分
② 場 所 宇都宮グランドホテル 宇都宮市西原町142 Tel (028) 636-2111 (代) |
| 14 | 開 会 式 | ① 日 時 平成29年5月12日(金) 16時00分 (選手は15時30分までに集合のこと)
② 場 所 宇都宮市清原球場 宇都宮市工業団地14 ☎(代)028-667-1277 (雨天時、宇都宮市中央公園 体育館にて。運動靴(室内履き)を持参すること。
* 開会式には、参加届に記載した全員の参加が望ましいが、勤務の都合等で参加できなくても試合には出場できる。ただし、参加選手は10名以上でなければならない。
* 代表チームは、各支部の代表旗を必ず持参すること。 |
| 15 | 表 彰 | 第1位 優勝旗(持ち回り)・賞状・優勝楯・優勝メダル
第2位 賞状・準優勝楯・準優勝メダル |
| 16 | 参 加 賞 | 出場チームに対し、記念品を贈る。 |
| 17 | 大会参加料 | 1チーム 30,000円 (監督会議の際に納入すること) |
| 18 | 宿 舎 の 幹 旋 | 宿舍は大会実行委員会において割り当てし通知する。
* 出場チームは所定の「宿泊・弁当・交通のお申込みご案内」申込書に記入し、(有)サントラベルオフィスへお申込み下さい。平成29年3月31日(金)までにお申込み下さい。 |
| 19 | 旅 費 ・ 宿 泊 費 | 本大会に参加するための旅費・宿泊費は、すべて参加チームの負担とする。地震・風水害などにより大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。 |
| 20 | そ の 他 | ① 参加申込書提出後は、選手の追加・変更および背番号などの変更は一切認められない。
② 大会参加の際、健康保険証又は共済組合証、その他これに準ずるものを必ず持参すること。
③ 本大会の優勝旗は、前年度優勝チーム(支部)が責任を持って持参すること。
④ 出場選手は、必ずユニフォームに背番号0番から99番(監督30番・主将10番・コーチ29番・28番)及び左袖に都道府県名を付けること。(都市名は不可)
⑤ 木製バット以外は、必ず公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のバットであること。
⑥ 捕手は、危険防止のため連盟公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガースを必ず着用すること。
⑦ 試合に出場する捕手及びブルペン捕手は、ファウルカップを着用すること。
⑧ 打者・走者・次打者及びベースコーチは競技者必携に記載のヘルメットを着用すること。
⑨ 得点差によるコールドゲームを採用する。(7回以降7点差)
⑩ 延長戦ならびにタイブレーク方式を採用する。
9回を完了して、同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。
(1) 延長戦の回数は、最長12回までとする。
(2) 試合開始後、3時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
(3) 前記、「(1)」、「(2)」を終了しても同点のときは、引き続きタイブレーク方式を採用する。
⑪ 本大会は日本アンチ・ドーピング規定が適用されます。 |
- 本大会についてのお問い合わせ先 第39回東日本軟式野球大会(1部)実行委員会
〒320-0834 宇都宮市湯南4丁目14-14 野球場内
(一財)栃木県野球連盟 ☎028-645-6589 FAX028-645-5532
E-mail qq2838y59@wing.ocn.ne.jp